

HAPPY Maker

西陵中学校
第2学年 学年通信
Vol. 9
平成30年5月11日(金)

2年生初めてのテストに向けて!

遅くなりましたが、家庭訪問ありがとうございました。

家庭訪問などでお聞かせいただいたお話は、学校職員全員で共通理解しながら、今後の学校生活での指導にも活かしていきたいと考えています。もし、何かご意見・ご要望等がありましたら、いつでも気軽に担任もしくは学年担当までご連絡ください。



■テスト勉強のこと

昨年1年間経験したように、中学校では基本的に1学期間に『中間テスト』と『期末テスト』の2回のテストがあります。テスト範囲が発表され(10日)、テストまでの学習計画を立て、その1週間の家庭学習のようすを記録し、担任に報告してもらっています。計画的に取り組む練習をしているのですが、なかなか全員が毎日提出できていないのが現状です。提出している人は、今つけるべき力を確実につけてきているので、きちんとやる人とやらない人とで差がついていくことが心配です。2年生初めてのテストですから最初が何でも大切です。テスト期間の一日一日をしっかりと取り組んでいきましょう。

■塾について

学校としては、塾へ行った方が良いか悪いかは言及できません。効果があるかないかは、やはり塾へ行くことそのものがその子の現状や性格に合っているかどうかだと考えます。塾へ行くことが保護者自身の気持ちの保険みたいなところもありますから、「行かせて安心」という考えもあるようです。本人もやる気を持って臨めるなら効果も上がるかもしれません。ただ、塾へ行くことでマイナス面が起きることもあります。ですから、基本はたとえ30分でも(塾等以外の)家庭学習をすることが大切です。家で自分から机に座る習慣をつけて下さい。そのために、お子様にその日の予定を言わせる(～まではTV、～時から勉強など)のも良いでしょう。守られなければ「親が口を出す」ことは当たり前でしょう。授業の宿題(授業内容の復習を含む)や授業でのテスト勉強の時間、テスト期間中のSトレの時間や放課後の学習会・質問会(11日、14日の1時間程度)なども計画的に有効に利用してください。

■スマホ・携帯の使用について

残念ながら中学生のスマホ・携帯の使用については、友達とのもめごとや生活の乱れにつながるが多く、学校としては危惧の念を抱くことの一つです。家庭訪問でのお話では、保護者として「使用時間を制限している」というご家庭が結構ありました。使用時間を決めていたり、夜は保護者があずかるとか、テスト期間は使用を中止するなど、様々に約束事を決めて使用を認めるということです。とても良いことだなと感じます。ともすると、無制限な使用が後で大きな問題になることが多いものです。『ライン』等は、返事を返さないことがもめごとの原因になったりしますが、ご家庭で使用時間の制限があるならば、当然必ず返事ができる状況にあるとは言えないわけです。昨年の小木曾さんの「玄関にはれないものはネットにはらない」も思い出してほしいです。